



徳島県美馬市の観光施設紹介

(一社) 美馬観光ビューロー

01.美馬市の概要



位置 徳島県西部（県都徳島市から約40km）

人口 約27,000人

面積 約367.14km²（徳島県の約8.9%）

高松空港から45分

徳島空港から60分

関西方面から約2時間30分

02-1.うだつの町並み



江戸時代から昭和初期にかけて建てられた歴史的な家々が東西に約430m建ち並ぶ通り。昭和63年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定。84棟の家屋が残ります。

徳島県伝統の阿波藍の集散地として藍の葉を買い付け、藍染めの原料となる「すくも」に加工し、徳島県の中心を流れる大河 吉野川を下り全国に出荷していました。



02-2.うだつの町並み



02-3.うだつの町並み(吉田家住宅)



寛政4年（1792年）創業の吉田家住宅。
藍の葉を発酵、乾燥させてできる「すくも」（藍染めの原料）を生産していたうだつの町並みで1,2を争った豪商宅。

平成11年に改修工事が行われ現在は市指定文化財として一般公開しています。



- ・全25部屋の公開
(入館料510円 団体410円)
- ・藍染め製品の販売
- ・うだつをいけるの開催

02-4.うだつの町並み(道の駅藍ランドうだつ)



平成14年に吉田家住宅の蔵を改修しうだつの町並み内に道の駅の開設。
道の駅駐車場はうだつの町並み駐車場として利用され道の駅売店である「藍蔵」は1階は美馬市産を中心としたおみやげ品の販売、2階はカフェスペースとして利用しています。



- みまからや藍染め製品など美馬市にちなんだ商品の販売。
- 地鶏 阿波尾鶏を使ったランチメニューの販売。

02-5.うだつの町並み(オデオン座)



昭和9年に建てられた芝居小屋。
回り舞台や花道など本格的な芝居設備を有します。
平成8年には山田洋二監督の「虹をつかむ男」の舞台
として利用されました。
平成11年に改修工事が行われ現在は市指定文化財と
して一般公開されています。



- 館内の公開
(入館料200円 団体160円)
- 映画の公演。
- 貸館の実施。(大衆演劇の公演
地元住民のカラオケ大会など)